

クラウドサービスの移行計画、運用計画の作り方【オンライン受講可】（4120187）

クラウドサービス（主にパブリックIaaS）は迅速性や拡張性など便利な特性がある半面、既定のサービスということで様々な制約があります。本セミナーでは、クラウドサービスへの移行計画と運用管理に焦点を当てます。どのように移行計画を立てて実行していくのか、移行した後はどんな点に注意して運用していくのか、検討していきます。

開催日時	2020年12月15日(火) 10:00-17:00
カテゴリ	IS導入（構築）・IS保守 専門スキル
講師	澤橋松王 氏 （日本オラクル株式会社 Product Management, OCI Japan Vice President） チーフアーキテクトとして数々のクラウドプロジェクトのRFP作成を支援。IBMのクラウドサービス立ち上げを推進。 2024年9月より現職。 日本情報システム・ユーザー協会 非常勤講師 個人事業主（作家） 主な資格： TOGAF9、The Open Group Distinguished IT Architect
参加費	J U A S 会員/ITC：33,800円 一般：43,000円（1名様あたり 消費税込み、テキスト込み） 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（日本橋堀留町2丁目ビル2階）
対象	IaaSクラウドサービス利用を検討しているユーザー企業のご担当者 中級
開催形式	講義、演習
定員	20名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	6

主な内容

◆ 当講座はオンライン参加も可能な講座となります ◆

お申込み時にご参加形態をご回答ください。

オンライン参加時のご注意について、本ページ下部にご案内いたします。お申込の前に必ずご確認ください。

第1部 クラウドサービスの特性を知る

- ・優れている点
 - スピード
 - 柔軟性
 - 地球規模
- ・制約となる点
 - ブラックボックス化されたサービス
 - サポートOSの制限
 - 可用性（障害時と保守時）
 - 監視と通知
 - ネットワーク速度と遅延

第2部 クラウド移行計画を作る

- ・通常の移行計画、プロジェクト管理との違い
- ・ボーディング計画
- ・構築計画
- ・移行計画
- ・テスト計画

- ・ サービスイン・クライテリア
- ・ リスク管理
- ・ セキュリティ管理

第3部 クラウド運用計画を作る

- ・ 通常の運用計画との違い
- ・ インシデント管理
- ・ 問題管理
- ・ キャパシティ管理
- ・ ライフサイクル管理

第4部 移行計画書、運用計画書のサンプルの解説

<<オンライン参加時のご注意>>

- ・ 紙媒体のテキストを、開催前に郵送にてお送りいたします。お申込み時に送付先の記入をお願いします。
- ・ データテキスト配布については講座により異なります。各案内をご確認ください。
- ・ ご受講に必要なPC等のハードウェアや通信環境は、ご受講者様ご自身でご用意ください。
- ・ 動画や画像、音声の撮影、録画、録音は一切禁止とさせていただきます。
- ・ キャンセル規定は「JUASセミナーキャンセル規定」と同様になります。

<<ライブセミナーご受講に際してのご注意>>

- ・ ツールは、ZOOM (<https://zoom.us/>) を利用いたします。
- ・ ZOOMミーティングID・PWは、開催日前に受講票にてご案内いたします。
- ・ ブラウザまたは、ZOOMをダウンロード（無料）したPCをご利用ください。

ZOOMの紹介>>><https://zoom.us/>

ZOOMダウンロード>>><https://zoom.us/signup>

- ・ ご参加いただくブラウザによって、制限がある場合がありますのでご注意ください。
- ・ 推奨ブラウザ：Google Chrome

（Internet Explorerのブラウザ版では、一部機能の制限があり、受講が難しい可能性があります。）

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/214629443>

初めてZOOMをご利用になる場合は、事前に接続テストを実施してください。

下記をクリックするとZoomの接続テストページにジャンプします。

<https://zoom.us/test>

- ・ ユーザー名は、「お名前（漢字フルネーム）」に設定してください。
- ・ セミナー当日は、15分前から受付開始いたします。待機室に入ってお待ちください。

事務局にて、お名前を確認させていただきます。

- ・ ご参加の方には自己紹介（顔出しを含む）をお願いしております。皆様が不安を感じない環境で開催をするための対応となりますのでご協力ください。